



竹の子通信

令和5年7月号

香川県立多度津高等学校定時制課程



皆さんこんにちは。多度津高校定時制です。6月25日に定通総体が行われ、1学期の大きなイベントが全て終わりました。多高定時制の生徒たちは学期末考査に向けての勉強と、考査後の様々な行事に向けての準備を始めています。今回は5月、6月の様子を皆さんにお届けします。

1. 中間考査

5月16日から19日までの4日間、中間考査が行われました。多高定時制では中間考査を4日間、期末考査を5日間で実施しています。国語や社会など中学校でも受験した科目の他、機械や電気の試験もあります。



1年生が入学後初めての定期考査となる理科（科学と人間生活）の試験に取り組んでいます。時間一杯頑張っています。



4年生が社会（地理A）の試験を受けています。入学後16回目の考査ですが、初心を忘れることなく取り組んでいました。



芸術（書道I）などの実技科目は試験がありません。作品やレポート、授業への取組等で評価します。

2. 工場見学

5月24日に坂出市番の州町にある四国電力坂出發電所の見学に行ってきました。坂出發電所は四国電力管内で最大の出力を持つ発電所。1号機と2号機はコンバインドサイクル発電方式と呼ばれる高効率で、省エネルギー性、耐久性、環境適合性などを向上させた最新の発電設備だそうです。電気は多高での学びになくてはならないもの。非常に興味深く見学してきました。



最初に、坂出發電所の概況説明。発電所の規模や発電方式、番の州コンビナートでの役割などを学びました。生徒との質疑応答もありました。



旧集中制御室の制御盤。今はコンピュータグラフィックの制御盤ですが、これはこれで技術の進歩を実感させてくれました。



お隣の三菱ケミカルから送られてくるコークス炉ガスは3号機の燃料の一つ。隣接企業と協力して発電する様子がよく分かります。

3.授業風景

多高定時制の授業はとにかく少人数教育。数学も理科も体育も機械も電気もほぼマンツーマンで行われています。大人数での授業が苦手、仕事と勉強の二刀流で頑張りたい……。そんな人は一度、多高定時制の授業を見に来ませんか？中学校の先生に相談してみてください。



4年機械科の『実習』。真剣な眼差しで旋盤のメンテナンスに取り組んでいます。金属加工の技能を身に付けています。



2年電気科の『電子技術』。座学の授業でも、少人数のメリットを活かして、きめ細かな指導をしています。



1年機械・電気科合同の『工業情報数理』。一人一台タブレットを活用して、情報処理能力を培います。

4.定通総体

6月25日(日)、屋島陸上競技場、高高、工芸、高商などを会場にして行われた、定通総体に参加しました。多高定時制では、6月に入ると短縮授業になり、全員が陸上競技部、バドミントン部、卓球部、ソフトテニス部のいずれかに所属して練習し、総体に参加します。

☆バドミントン部



全国大会出場権を奪還すべく、練習に取り組んできました。しかし、当日は惜敗。「小田原アリーナ」でバドミントンにかける夢は後輩たちに託すことになりました。

☆卓球部



卓球部は男子団体戦準優勝、男子シングルス3位、4位の成績を収めることができました。シングルス2名は、駒沢オリンピック公園屋内球技場で闘ってきます。

☆陸上競技部



今年も100mに絞って出場しました。屋島陸上競技場でのレースもこれが最後。4年間の思いを込めてトラックを走り抜けました。駒沢陸上競技場での走りは、後輩たちに！

☆ソフトテニス部



1年生部員にとって初めての県定通総体。緊張で思うようにラケットが振れなかったけど、自分たちらしいプレーもありました。有明テニスの森公園で雪辱します！！